

指導教員名	関陽
-------	----

活動区分	地域活性化型	連携先	自治体・国
	イベント支援・運営型		
	IT活用支援型		

～ 流通科学大学×兵庫県警察神戸西警察署連携計画 ～

活動の様子



2021年7月16日ゼミディスカッション



2021年7月16日ブレインストーミング



2021年12月10日発表会

企画・活動概要

兵庫県警神戸西警察署交通第1課と連携して交通安全につながる企画を検討・実行し、地域の交通安全の向上に寄与する。具体的にはホームページ形式の小学生向けの交通安全〇×クイズを作成し、小学生向けの交通安全啓蒙活動を行う。

なお、新型コロナウイルス感染拡大等の影響もあり、社会共創活動補助費の使用と支出がございました。



2021年12月10日発表会

経緯・背景・目的

本企画は、兵庫県警神戸西警察署交通第1課との連携で行う企画である。ゼミで交通安全につながる企画を検討し、神戸西警察署交通第1課に提案する。2021年7月9日に西警察署交通第1課の櫻井課長と石橋係長がご来校され、ゼミ生に対して交通安全の解題のお話を下さった。それを受けて、ゼミでのブレインストーミング、ディスカッション及び投票を経て、具体的なテーマを小学生対象の交通安全〇×クイズに決定し、HTMLとjavascriptを用いてホームページ形式で作成することを決定した。



2022年3月10日フィードバックミーティング

取り組む課題

交通安全ルールの勉強と再確認、全体構成の検討、交通安全クイズの内容と図形・画像素材の作成、クイズの解説、HTMLファイルとjavascriptプログラムの作成、テストとデバッグ、西署向けの制作物発表と提出、フィードバックを受けての改善策検討、改善・改良、小学校へのプレゼンテーション、小学生への啓蒙活動など



2022年3月16日西警察署共同作業

本学(学生)の役割

主体的に取り組むこと



2022年3月16日西警察署共同作業

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

2021年7月～12月:ゼミでクイズの構成・内容・素材・解説等の検討、HTMLとjavascriptプログラムの開発、初版の制作物の完成。
 2021年12月10日:櫻井課長と石橋係長に制作物の発表と提出。
 2022年3月10日:櫻井課長と石橋係長からフィードバックを頂き、ゼミ生による小学校へのプレゼンの提案と激励を頂く。
 2022年3月16日:ゼミ生が西警察署を訪れ、改良した制作物の説明、警察の方々と共同作業。2チームに分けて美賀多小学校と神出小学校を訪問し、プレゼンを行う。
 これから:アドバイスを反映して更に改良し、直接小学生へ説明する予定



2022年3月16日西警察署共同作業

指導教員および関係者の紹介

<指導教員>



経済学部
経済情報学科
准教授
関陽(カン ヨウ)

<専門・担当科目等>
データベース、応用プログラミング、情報処理入門、公務員特別演習Ⅰ、経済情報特別演習Ⅰ、専門基礎演習、研究演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究など

2022年3月16日小学校でプレゼン

ゼミ生たちが勉強してきた専門知識を活用し地域に貢献するとともに、この社会共創活動を通じていろいろな面で大きく成長することを期待したい。

<関係者・企業等>



兵庫県警神戸西警察署
課長、係長
櫻井課長、石橋係長(サクライ カチウ、イシバシ カカリチョウ)

2022年3月16日西警察署にて

若い学生たちの柔らかない発想を期待している。作り手の学生たちが自らプレゼンして自分たちの制作物を小学校に広げ、連携して交通安全運動を推進していきたい。